

郡山高等学校 オーストラリア研修 7 日目報告書

今日は終日見学研修という事で、皆さんこの日を楽しみにしていました。訪れたのは、「カランビン・ワイルドライフ・サンクチュアリー」というオーストラリア最大級の保有数を誇る野生動物保護園です。火・水・木曜日の 3 日間、英語レッスン、バディとの交流と授業への参加、プレゼン発表、さらにはスポーツデイとタイトなスケジュールをこなした貴校生にとって、束の間の休息となりました。しかし、ホストファミリーやバディとの交流を通して、自分自身の成長を少しずつ感じているようです。中でも目に留まったのは、「英語力ではなく、コミュニケーション力がついてきている」という生徒のコメントでした。今回の研修目的の本質とも言える「コミュニケーション能力の向上」について、実感できたことは、とても大きな成長です。高校 1 年生という多感な時期に、異国の地で経験したことや、考え、感じたことは忘れがたく、将来の大きな財産となります。全貴校生がこういった経験をできるよう後押ししていければと思います。

カランビン・ワイルドライフ・サンクチュアリーでは、ヨハナ先生のガイドのもと、広い園内を散策しました。やはり、生徒達から一番人気を集めたのは、オーストラリアの代表的な動物である、コアラ。夜行性のため、多くは眠っていましたが、木にぎゅっとしがみつき眠る愛らしい姿に、生徒の視線は釘付けでした。森の減少や密猟などで、数が減少しているコアラは、政府によって保護されており、州によっては抱くことができないのですが、カランビン・ワイルドライフ・サンクチュアリーでは、抱っこをすることができます。まるで人間の赤ちゃんの様な可愛らしさに生徒は大興奮でした。

その他にもカンガルーへの餌やりや、鷹などの大きな鳥が空を舞う、迫力満点のフリー・フライト・バード・ショー、先住民族アボリジニによるダンスショーを見学しました。また、園内にはワラビーやタスマニアンデビルなど珍しい動物も数多くおり、オーストラリアの固有の動物との触れ合いを楽しむことができました。

あっという間に一週間が経過し、週末を迎えます。日曜日の午前中は、ホストファミリーとのピクニックを予定しており、この週末でホストファミリーとの関係を深めてくれることを期待したいと思います。

以上、研修 7 日目の報告と致します。



カランビン・ワイルドライフ・サンクチュアリにて①



カランビン・ワイルドライフ・サンクチュアリにて②



コアラとの記念撮影①



コアラとの記念撮影②



コアラとの記念撮影③



コアラとの記念撮影④



アボリジニダンスショー